

ダブルナット方式の緩まない二重ねじ締結体「PLBv2」

<p>概要・品質・性能</p>	<p>1本のボルトに大小2つの異なるリードのねじ山（多条ねじ・一条ねじ）を有し、それぞれに対応する2種類のナットを装着できるようにした二重ねじ締結体。内側の多条ねじナットは、外側の一条ねじナットと比べ、ナットを回転させた際の軸方向移動量が大きいいため、締結物の振動によりナットに緩み回転が発生したとき外側の一条ナットが内側の多条ナットを抑える機械的干渉効果により、両ナットの戻り回転を抑制し、緩みを防止する仕組み。外側ナットを締めれば内側ナットも従動し、スプリングワッシャーの使用により内側ナットの逆戻し処理も不要になる。このため、標準工具や電動工具によるワンアクションで締結が可能。外側ナットを緩めれば容易に内側ナットを緩められる。</p> <p>一般的なナットは振動開始直後に緩み始めるが、ISO16130に準拠した振動試験において、試験終了の2000サイクルまで緩むことなく約88%の残存軸力（締結力）を維持し、最高位の緩み止め性能を実証している。</p> <p>一条ねじ山や多条ねじ山は専用の転造用ダイスによって成形されているため、ねじ製造に要する工数は通常の転造ねじと同じで変わらない。</p>	
<p>用途</p>	<p>① 鉱山のロータリーキルンや振動フルイ、振動の強い重機のアタッチメント部などの締結</p> <p>② 橋脚や安全柵、鉄道の架線やレールなどの社会インフラ部品の締結</p> <p>③ 強い振動を伴い、ねじの緩み発生箇所</p>	<p>技術移転</p> <p>① 形態 特許実施権供与、生産委託</p> <p>② 相手先 問わない</p> <p>③ 地域 国内・海外いずれでもよい</p>
<p>実用化・情報</p>	<p>[試作・実験] 完了</p> <p>[製造・販売実績] 有</p> <p>[技術情報の提供] パンフレット、特許公報等、サンプル</p> <p>[情報提供者] (株) ニッセー 専務取締役 天野 秀一</p> <p>[連絡先] (公財) りそな中小企業振興財団 TEL 03-3444-9541 FAX 03-3444-9546</p>	<p>特許等</p> <p>特許番号： 特許第6224294号</p> <p>登録日： 平成29年10月13日</p> <p>特許権者： (株) 転造技術研究所</p> <p>発明者： 新仏 利伸／竹増 光家／天野 秀一</p> <p>名称： 二重ねじ構成体</p>